

令和6年1月26日

立地道府県等  
原子力災害医療御担当部署 御中

量研機構 放射線医学研究所  
原子力防災推進部 人材育成・研修課

## 研修新設に向けた第2回中核人材技能維持研修（試行）の開催について

原子力災害医療における中核人材確保及び育成のために実施しております中核人材研修について、その修了者が資格更新・技能維持をし易くなるよう配慮した新研修コース（中核人材技能維持研修）を来年度から運用すべく、研修部会で昨年度から検討及び試行が継続されてきました。今年度は昨年度の試行結果を基に重要な履修項目を充実しつつ、履修時間を短縮したプログラムが整備され、以下の通り首記研修を量研で開催することになりましたのでご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

なお、「4. その他」で記載いたしました通り、修了時点では認定研修ではなく、本研修中に評価が行われ、その結果をもとに事後評価で認定研修になる可能性があるという条件で開催されますので、その点をご承知いただきたく存じます。

原子力災害拠点病院とその候補病院には、既に本研修のご案内を差し上げています。一方、原子力災害医療協力機関につきましては、当機構では、その連絡先を把握しておりません。つきましては、ご多用のところ大変恐縮ですが、本研修のご案内を、原子力災害医療協力機関に展開いただけますようご協力をお願い申し上げます。

また、上述の通り募集時点で認定研修ではないことから、被ばく医療研修管理システム（RETMS）での募集ができませんので、お手数をお掛けいたしますが、別紙募集要項に従って受講申し込みをお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 日程・会場

2024年2月15日（木）午後 ～ 2月16日（金）午前  
量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門

#### 2. 形式

対面形式での講義・机上演習・実習

### 3. 参加者

受講生；R3 年度以降の新体系中核人材研修修了者を対象とする。

各高度被ばく医療支援センターに参加協力を依頼する。

(弘前大学，福島県立医科大学，福井大学，広島大学，長崎大学、量研)

評価者；研修部会委員を主体に、連携会議の他部会（医療部会、線量評価部会）委員、被ばく医療研修認定委員会委員及び過去に中核人材研修の講師経験のある先生方に研修の評価を依頼する。

### 4. その他

修了の取扱い：修了時には被ばく医療研修認定委員会の修了認定を提供しないが、検証の結果、当該研修が中核人材技能維持研修の要件を満たしていると評価された場合は、被ばく医療研修認定委員会にて認定研修として認定し、事後遡及して修了認定となる予定です。

以上

#### 【問合せ先】

量研機構 放射線医学研究所  
原子力防災推進部 人材育成・研修課  
hibaku-training@qst.go.jp